

愛媛県中予教育事務所 2026年8月28日
@中予地方局

コミュニティ・スクール における 学校安全のススメ



文部科学省
MEXT
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURAL SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

文部科学省総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課
安全教育調査官 木下 史子

1

学校安全の意義



学校という場において、児童生徒等が生き生きと活動し、安心して学べるようにするために安全を確保されることが不可欠の前提となる。

生涯にわたって健康・安全で幸福な生活を送る基礎を培う。

進んで安全で安心な社会づくりに参加し、貢献できる資質・能力を育てる。



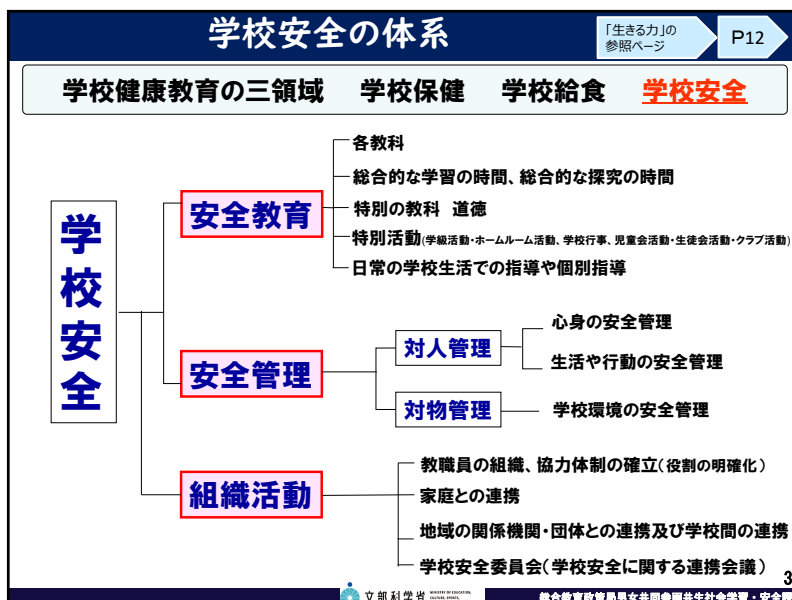
目指す姿

- ① 全ての児童生徒等が、**自ら適切に判断し、主体的に行動できるよう**、安全に関する資質・能力を身に付けることを目指す。
- ② 学校管理下における児童生徒等の事故に関し、死亡事故の発生件数については限りなくゼロとすることを目指すとともに、負傷・疾病の発生率については障害や重度の負傷を伴う事故を中心に減少傾向にすることを目指す。

立派な科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURAL SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

2



3

学校安全の3領域

生活安全	交通安全	災害安全
日常生活で起こる事件・事故	危険な場面 事故防止 安全な歩行 自転車・二輪車等の利用	地震、津波災害 火山災害 風水(雪)害 火災 原子力災害 等
誘拐や傷害などの犯罪被害防止		

新たな危機事象
スマートフォン、SNSの普及に伴う犯罪被害
学校への犯罪予告やテロ、国民保護法関係
生命(いのち)の安全教育

立派な科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURAL SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

4

学校保健安全法(昭和33年法律第56号)平成21年4月1日施行

第1章 総則

P14・15

第3条(国及び地方公共団体の責務)

○国は、各学校における安全に係る取組を総合的かつ効果的に推進するため、学校安全の推進に関する計画の策定その他所要の措置を講ずる。

→「**第3次学校安全の推進に関する計画**」(令和4年3月25日閣議決定)

5年間(R4～R8)学校安全の推進に関する施策の基本的方向と具体的な方策を明示

第3章 学校安全

第26条(学校安全に関する学校の設置者の責務)

○学校の設置者は、設置する学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実その他の必要な措置を講ずるよう努める。

第27条(学校安全計画の策定等)

○各学校は、学校の施設設備の**安全点検**や通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修等について盛り込んだ**学校安全計画**を策定し、職員の共通理解の下で、計画に基づく取組を進める。

第28条(学校環境の安全の確保)

○校長は、当該学校の施設又は整備について、児童生徒等の安全確保を図る上で支障となる事項があれば、遅滞なく、その改善を図るために**必要な措置**を講じる。

第29条(危険等発生時対処要領の作成等)

○各学校は、学校独自の**危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)**を作成するとともに、校長は、教職員に周知し、**危険等発生時に備えた訓練を実施**する。

第30条(地域の関係機関等との連携)

○各学校は、児童生徒等の安全確保を図るため、保護者との連携を図るとともに**地域社会(警察署その他の関係機関、地域の安全活動を行う団体等)**との連携・協力を図る。



立命館大学

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

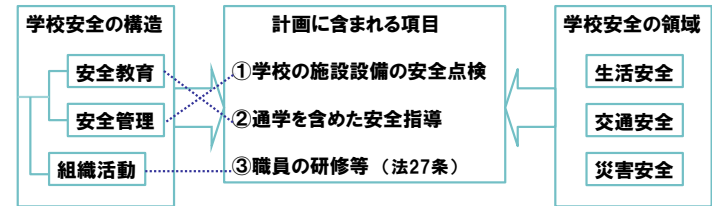
5

学校安全計画の策定

【学校保健安全法】

(学校安全計画の策定等)

第27条 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の安全点検、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修その他学校における安全に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

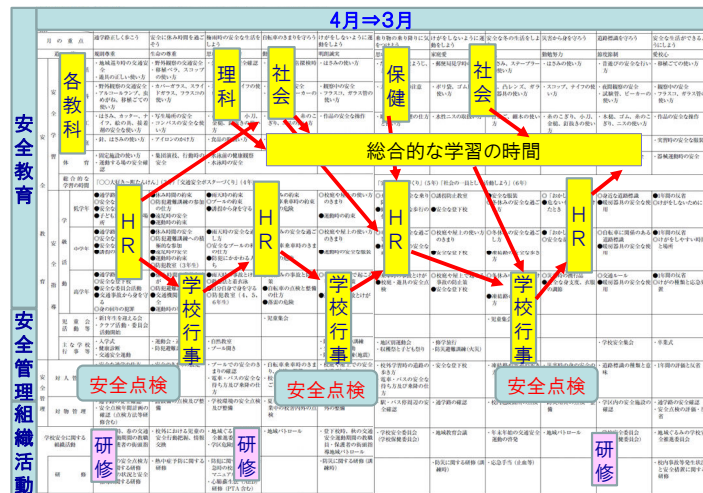


立命館大学

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

6

学校安全計画(例)



立命館大学

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

7

危険等発生時対処要領

P70~

- 第29条** 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の実情に応じて、危険等発生時において当該学校の職員がとるべき措置の具体的内容及び手順を定めた**対処要領(次項において「危険等発生時対処要領」という。)**を作成するものとする。
- 2 校長は、危険等発生時対処要領の職員に対する周知、訓練の実施その他の危険等発生時において職員が適切に対処するために必要な措置を講ずるものとする。
- 3 学校においては、事故等により児童生徒等に危害が生じた場合において、当該児童生徒等及び当該事故等により心理的外傷その他の心身の健康に対する影響を受けた児童生徒等その他の関係者の心身の健康を回復させるため、これらの者に対して必要な支援を行うものとする。この場合においては、第10条の規定を準用する。



三段階の危機管理に対応した安全管理と安全教育

安全な環境を整備し、事件・事故災害の発生を未然に防ぐ **事前の危機管理**

事件・事故災害の発生時に適切にかつ迅速に対処し、被害を最小限に抑える **発生時の危機管理**

危機が一旦収まった後、心のケアや授業再開など通常の生活の再開を図るとともに再発の防止を図る **事後の危機管理**



立命館大学

総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

8



9

学校の危機管理マニュアルの作成・見直し

事故等の発生の際に、**教職員の迅速かつ適切な対応**が、**組織的**に行われるように**実効性のある**危機管理マニュアルに改訂することが重要

・毎年の訓練等の結果、検証
 ・全国の学校等で発生した重大事故
 ・校内等で発生したヒヤリハット事例も踏まえ、
自校の状況に照らして、検討していくことが必要。

危機管理マニュアル作成・見直しの参考資料

学校の「危機管理マニュアル」等の
評価・見直しガイドライン

文部科学省

10

大川小学校 津波訴訟
(令和元年10月10日最高裁決定)

大川小は、**危機管理マニュアル**に、津波警報時の避難先・避難経路・避難方法を定める義務があったが、それを怠った。

市教育委員会は、同小の**危機管理マニュアル**に不備がある場合は是正を提示・指導すべき義務があったが、それを怠った。

学校の**危機管理マニュアル**に避難先・避難経路・避難方法を定めていれば、児童の被災・死亡は回避できた。

NITS 令和7年度学校安全指導者養成研修
(首藤由紀 氏) 講義資料

文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

11

命を守れる避難訓練をやっていますか？

毎年同じ
災害はおきない
(自分の学校は大丈夫)

最悪の事態
(怪我人・停電・悪天候)

考える場面はあるか

防災教育としての避難訓練

文部科学省

12

学校における「避難訓練」の考え方

「避難訓練」は、消防法・学校保健安全法・学習指導要領の意義や目的を踏まえて

【消防法】
防火(防災)管理上必要な業務として行う**学校教職員の活動**

消火、通報及び避難等の訓練実施

【学習指導要領】
特別活動のねらいに則した**児童生徒の活動**

【特別活動の目標】
集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的・主体的に取り組む、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

学級活動
(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
イ 心身ともに健康で**安全な生活態度の形成**
現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、**災害等から身を守り安全に行動すること。**

学校行事
(3) 健康安全・体育的行事
心身の健全な発達や健康の保持増進、**事件や事故、災害から身を守る安全な行動**や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵(かん)養、体力の向上などに資するようにすること。

立命館大学 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課

13

令和の日本型避難訓練

大人も子供も一緒に考える **正解→納得解**
予測困難な事態

チームビルディング
何でも言える職場

生徒企画型

学校間連携
(地域・中学校区)

学級経営
思いやり・助け合い

失敗してよい避難訓練

14

生徒会活動の計画・運用の具体イメージ①

※実事例を基にしたイメージ

- 避難訓練は毎年同内容で実施していたが、**「避難訓練を見直そう」**を生徒会活動の重点テーマとして設定、生徒会がホームルームで検討した意見を改善案としてまとめ、次年度に向けた行事計画の見直しを図ることとした。
- 行事の見直し自体が目的化しないためにも、高次の資質・能力を参照することで、声掛けや指導にあたって押さえるべきポイントを共通認識することができた。**また、毎年度、見直しを継続することで、学校行事の精選だけでなく、充実にもつながった。

(1年目) **重点テーマ「避難訓練を見直そう」**

時間	学習活動
1, 2, 3	【学校行事】地震・大津波を想定し、 絵種園児を伴い高台避難
4, 5	【ホームルーム活動】今回の避難訓練の見直し、 次年度の避難訓練に向けた検討、意見表明
6, 7	【生徒会】各ホームルームの意見を集約し、 次年度に引き継ぎ

生徒会が改善案をまとめ、園児との防災学習(学校行事)を新設(1コマ→1コマへ)

(2年目)

時間	学習活動
1	【生徒会】昨年度からの引き継ぎ確認
2 (0.5)	【学校行事】大地震・大津波を想定し、 絵種園児を伴い校舎の重直避難
3 (0.5)	【ホームルーム活動】今回の避難訓練の見直し、 次年度の避難訓練に向けて建設的な意見表明
3	【生徒会】各ホームルームの意見を集約し、 次年度に引き継ぎ

生徒会が改善案をまとめ、園児との防災学習(学校行事)を新設(1コマ→3コマへ)

(3年目)

時間	学習活動
1	【生徒会】昨年度からの引き継ぎ確認
2 (0.5)	【学校行事】大地震・大津波を想定し、 絵種園児を伴い重直避難
3 (1.5)	【学校行事】 絵種園児と一緒に防災学習
4	【ホームルーム活動】今回の避難訓練の見直し、 次年度の避難訓練に向けて建設的な意見表明
5	【生徒会】各ホームルームの意見を集約し、 次年度に引き継ぎ

行事の見直し自体が目的化しないためにも、高次の資質・能力を参照することで、声掛けや指導にあたって押さえるべきポイントを共通認識することができた。また、毎年度、不断に見直しを継続することで、学校行事の精選のみならず、充実にもつながった。

出典：令和8年2月16日教育課程部会特別活動ワーキンググループ資料1

15

奇跡ではない釜石の学校の軌跡

【釜石東中学校2年生】
考える避難訓練
けが人、リアカー、荷物
体験型で楽しい訓練
先生も一緒に楽しんでいた
普段の学習とはちょっと違う
地域の人と一緒に学ぶ防災

【釜石小 校長】
防災マップ、下校時避難訓練
津波防災教育

学校で学んだことを実行した児童
(覚えてたこと、助けあえたこと)
当たり前のことが身に付いていた
当たり前のことを指導していた

出典：東日本大震災 釜石市教訓集「未来の命を守るために」

16

実践的な防災教育の手引き

実践的な防災教育の手引き

令和5年3月

小学校編

実践的な防災教育の手引き

令和5年3月

中学校・高等学校編

実践的な防災教育の手引き

令和5年3月

特別支援学校編

① 余震が何度起きる

■ 余震が発生する訓練を行い、教室内で点呼して終了とする。

- 緊急地震速報の発令直後の下に入る指導をし、おく（教員が行動を指示しない）。
- 余震を示す緊急地震速報の発令音を数回（ランダム）に鳴らす。

例（余震3回）
本震 → 4分後余震 → 3分後余震 → 3分後余震

※声かけの例
「余震が来た。また机の下に入ってください」
「具合が悪い人はいいますか？ けがをした人はいいますか？」
「机の下に入れば大丈夫だから机の下」

● 生徒は、発令直後の机の下に入る。
● 机に集合せずに、教室内で点呼をして終了とする。

point

- 機が打たれる必要はない。教員にも生徒にも、余震のある訓練を行う前を事前に伝えて構わない。
- 教員は、「全部で3回」など事前に示し合わせておく。
- 余震には、余震が何回起きるかとは異なる（本震時は伝えてよい）。
- ※本来、余震がどれくらいの頻度で何回起きるかは予測不可能であるため。

② 停電して放送設備が使えない

■ 人数把握などの情報伝達を廊下から大声で行う。

- 揺れの後、廊下からほかのクラスの先生と安否確認する旨を伝えておく。「だから、静かにしてほいし」などと伝えておく。
- 本震後、生徒の安否確認を行う。
- けが人がない場合、廊下に出て大声で「2年1組無事です！」など、情報共有する。
- 学校全体の情報が集まったら、教室内待機で訓練終了とする。

※声かけの例
「全員無事です。静かにしていてくれてありがとうございます」

point

- 機が打たれる必要はない。教員にも生徒にも、停電して放送は廊下を通じて行う旨を事前に伝えて構わない。
- 全体的な情報が集まるまで待ち構え、全体的な情報が入り、余震を2、3回入れるとよい（余震があることは予告して構わない）。
- 情報集まりが「避難場所」のほかに、「フロアから一人の教員が本部に行く」「トランシーバーを用いる」などが考えられます。様々な方法を試してみましょう。

17

「実践的な防災教育・避難訓練について」

避難訓練の見直し

事前学習

緊急地震速報情報の活用

大きな揺れがあったら、どこが、どのくらい危険だろうか？

身を守る練習!! ショート訓練

実際の訓練

「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」ところで身を守る

その身の守り方よかったか!!

もった、こうした方がいいんじゃない?

振り返り

- 子供たち自身による振り返り
- 学校に加え、保護者、地域の方々からの評価
- 専門家からの助言

教科等横断的に

社会科「くらしを支える情報（緊急地震速報について）」

小・中合同避難訓練（地震・津波想定）

避難訓練（火山噴火想定）

様々な状況を想定

- ・停電時、ケガ人の発生、大きな余震等を想定した訓練
- ・登下校時の避難訓練
- ・保護者引き渡し訓練
- ・気象災害に備えた避難訓練
- ・地域住民との合同の訓練 など

18

学校のフェーズフリー

日常と非日常

2つのフェーズからフリーになってみる

19

震災遺構 石巻市立門脇小学校

避難訓練の積み重ねと子どもたちの主体性を育んだ縦割り活動

放送は黙ってきく
指示聞こえなかったら死ぬ命にかかわるというのを学んでた（児童）

縦割り班活動
全学年地区別班
週1「健やかタイム」、行事日和山へ避難中6年生が下の学年の子を世話をしたり、元気づけたりと、日頃の縦割り班活動が活かされた

友達が泣いたり、大丈夫だよと言ったりして。

20

安全

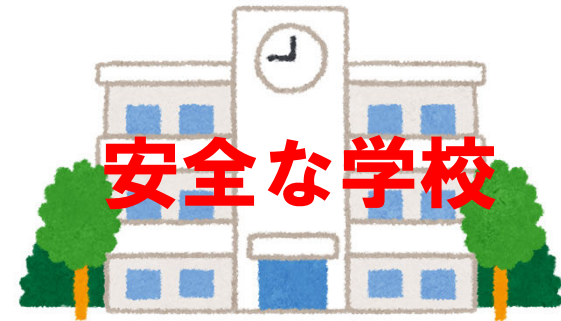
について
考えてみる
～安全って誰がつくる？～

21

21

学校安全計画

安全点検



危険等発生時対処要領
(危機管理マニュアル)

危険等発生時
に備えた訓練

22

22



元気な姿→突然倒れる
息をしている 脈がある →願い

23

23

学校 安全

学校運営
協議会



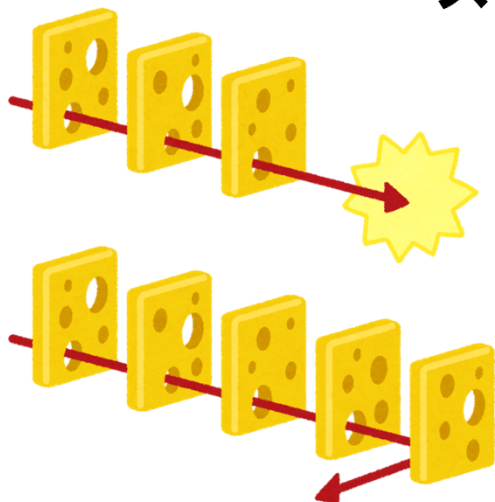
地域

学校

保護者

24

事故発生の原因を説明するモデル。
多重の安全対策(防御壁)の必要性
欠陥(穴)があると連鎖して事故に至る、という仕組みを示している。



27

岡山県浅口市立寄島小学校(令和2、4年度)

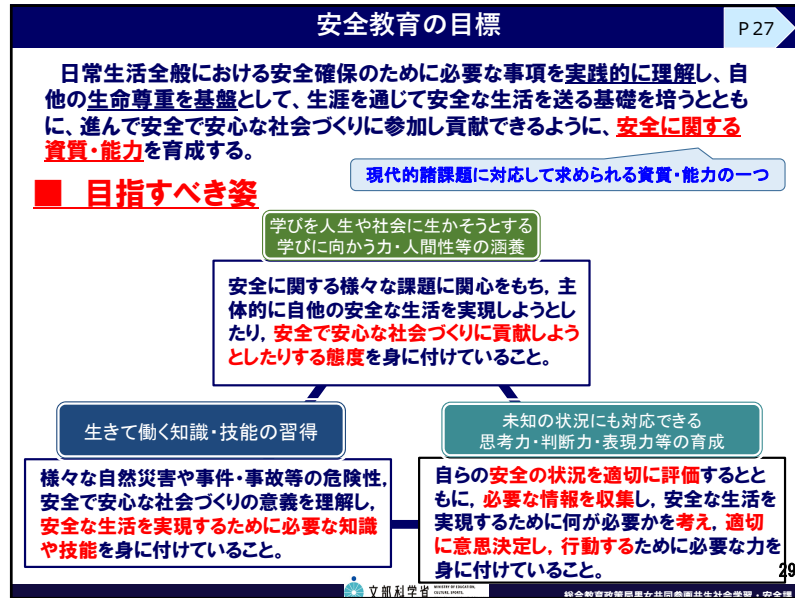
- ・垂直避難から水平避難(5キロ先の避難場所)→代替の候補地を選定する必要。
- ・学校運営協議会で「避難場所」「避難経路」等を協議し、地域住民からの意見を伺う。拡大学校運営協議会で熟議を行う。
- ・学校職員、浅口市防災担当、片本地区住民と街歩き→子供が安全に避難するための場所を確保するためには、畑や駐車場、空き地等を借りる必要がある。
- ・地域と合同避難訓練。全戸チラシ配付→別地区からも要望あり。




文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY
 総合教育政策課男女共同参画共生社会学習・安全

27

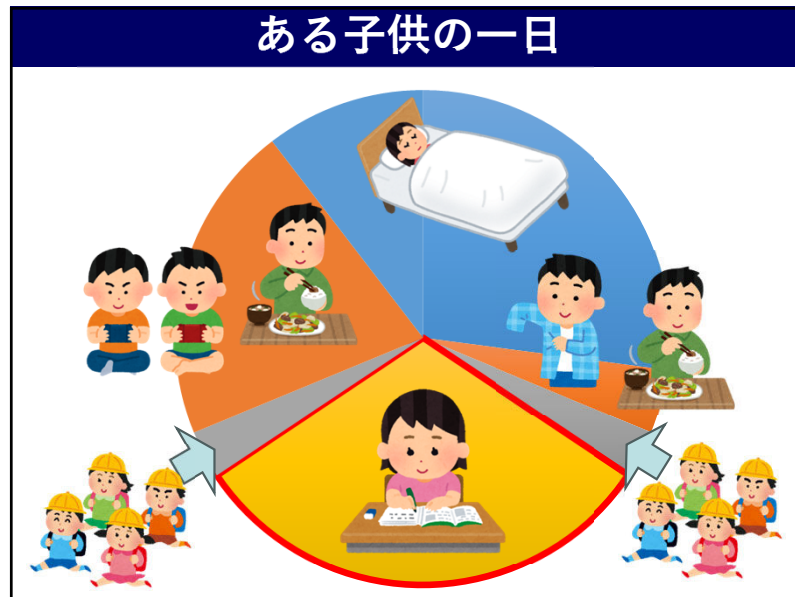
安全
について
考えてみる
～安全って誰がつくる？～



29



30



31



32

東京消防庁 B-VRビーバー

リアルにシミュレーションされた首都直下地震を体験できます。



東京消防庁 ビーバー その時、いのちに B-VR | 東京消防庁

アテンションマーク付き動画で危険な場所を確認



33



34

東京B-VRで考える→我が家の危険と安全を考える

いえのなかの あんぜんそうなところ

ダイニングテーブルの下 (リビング)

ねるへや は たいかいものがなから あたまをまもってちいさくなるといけ

いえのなかの あんぜんそうなところ

リビングのテーブルの上

トイレのなか

保護者が考えた
家の安全な場所

安全が増えた!

参観日

35

社会教育(公民館)×学校教育

岡山市立高島公民館の事例

- ・ 小学校6年理科「変わり続ける大地」の授業で地区のハザードマップを確認する。
- ・ 公民館講座で「災害想像ゲームDIG」を通じて、自分たちの住む地域の特性や災害リスクを理解する。町内会長等の地域住民から、過去の被災状況等を保護者と一緒に聞く。



36

非常持ち出し袋×ひとりで避難訓練



37

社会に開かれた教育課程

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会とが共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。

＜社会に開かれた教育課程＞

- ① **社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。**
- ② **これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。**
- ③ **教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。**

38

学習指導要領 前文

教育は、教育基本法第1条～第2条～（中略）

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、**多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手**となることができるようにすることが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各学校において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた教育課程である。

教育課程を通して、**これからの時代に求められる教育を実現していくためには、よりよい学校教育を通してよりよい社会を創るという理念を学校と社会とが共有し**、それぞれの学校において、必要な学習内容をどのように学び、**どのような資質・能力を身に付けられるようにする**のかを教育課程において明確にしながら、**社会との連携及び協働**によりその実現を図っていくという、**社会に開かれた教育課程の実現**が重要となる。

学習指導要領とは、こうした理念の実現に向けて必要となる教育課程の基準を大綱的に定めるものである。学習指導要領が果たす役割の一つは、公の性質を有する学校における教育水準を全国的に確保することである。また、各学校がその特色を生かして創意工夫を重ね、長年にわたり積み重ねられてきた教育実践や学術研究の蓄積を生かしながら、**生徒や地域の現状や課題**を捉え、**家庭や地域社会と協力**して、学習指導要領を踏まえた教育活動の更なる充実を図っていくことも重要である。

生徒が学ぶことの意義を実感できる環境を整え、一人一人の資質・能力を伸ばせるようにしていくことは、**教職員をはじめとする学校関係者はもとより、家庭や地域の人々も含め、様々な立場から生徒や学校に関わる全ての大人に期待される役割**である。

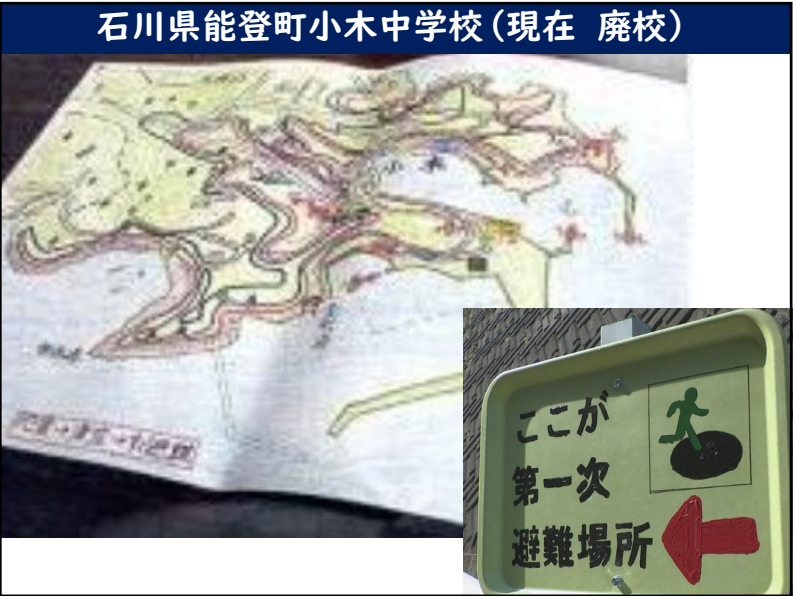
39



40



41



国民一人一人が災害を**我が事**として捉え、
発災時の適切な行動によって自らの命を自ら
守り抜くことができるよう、防災に関する国民の
行動変容を促すべく、防災に関する
普及啓発・防災教育を推進する。

参画

45

保護者のみなさまへ

クマ 出没時の対策を 家族で確認しましょう

近年、各地でクマの出没が増加しています。
登下校中も森め、子供たちの安全を守るためにはご家庭での声かけや地域での見守りが不可欠です。
日頃から、次のポイントについて、お子様と一緒に確認をお願いします。

① クマの生態について

① 日本のクマ 日本に生息するのは「ヒグマ」と「ツキノワグマ」の2種類。

【ヒグマ】（北海道に生息）	【ツキノワグマ】（本州・四国に生息）
体長180~200cm 体重150~300kg (最大400kg)	体長120~145cm 体重70~120kg

クマの足あとの特徴

- ・前足の幅 ヒグマ 12~18cm
ツキノワグマ 7~13cm
- ・前足と後足で 足跡の形が異なる
- ・幅が5cm

② クマとどんな動物？

- ・学習能力が高い
- ・特に食べ物に対する学習能力が高く、執着する。
- ・においや音に敏感
- ・人や犬よりも鼻や耳がよく聞こえるので、わずかな音も聞きとることができる。
- ・足が速い
- ・時速40km~60km程度で走ることができる。

③ クマはどこにいる？

クマが生息するのは森が中心。
近年は、

- ・登がしげった場所
- ・川に近い
- ・果実などがある
- ・農地や人里
- ・などにも出没。

② クマの出没情報の確認

自治体が発表しているクマの出没情報をごまめに確認しましょう。
※環境省QRコードや各自治体の出没情報へリンク

クマはいつどこに出るかわかりません。
「知ること」「備えること」が、子供たちの命を守ります。

クマに出会わないために
(子供たちと確認したいポイント)
もしも、クマに出会ってしまった
時の落ち着いて行動するための
対処法
学校・保護者・地域の皆さまへの
お願い

46

日本で生活するための「生き方」を学ぶ学校安全

事故や事件、自然災害が発生する日本。
児童生徒等自身に「生き抜く」とともに
「安全な社会をつくる」ための知恵と行
動力が身につく安全教育が重要

||

「生き方」を学ぶ安全教育

児童生徒等の命を預かっているという自
覚を再認識した学校の安全管理の徹底

47